

・RL

株式会社ラジカルラボ

キエルキン専用

超音波噴霧器 MT-223

取扱説明書

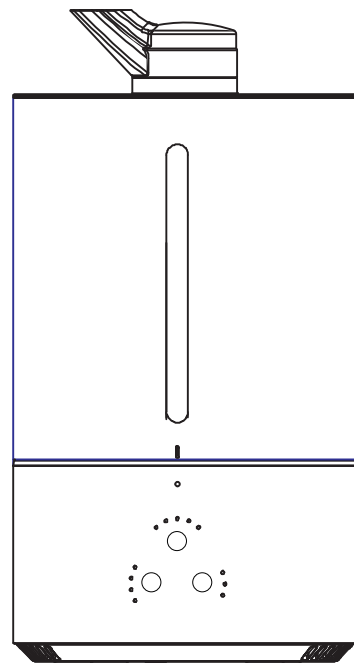
日本国内 100V 専用

家庭用

製品保証書別添付

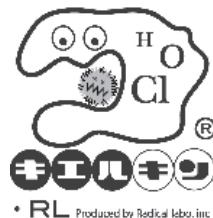
もくじ

1. 安全上のご注意
2. 警告
3. 注意
4. 使用上の注意とお願い
5. 各部の名称
6. ご使用方法（セットアップ）
7. ご使用方法（運転）
8. お手入れと保管
9. 故障かな？と思ったら
10. 保証とアフターサービス / 仕様



キエルキンを 80ppm 以下に薄めて使用してください。

希釈方法は 6 ページ「ご使用方法（セットアップ）」をご確認ください。



このたびは株式会社ラジカルラボの製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになったら大切に保管してください。

安全上のご注意

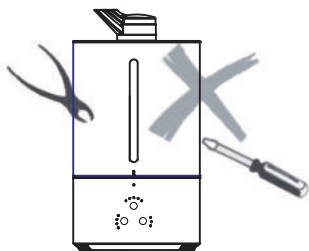
正しく安全にお使いいただくために、使用前に必ずお読みください。

* 噴霧器を安全にご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。



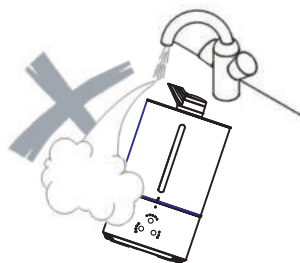
警告

死亡または重傷を負う恐れがある内容です。



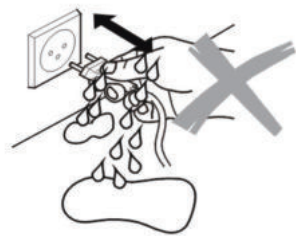
ご自身で分解、修理等を行わないでください。

火災や感電、けがの原因になります。修理は（株）ラジカルラボにご相談ください。



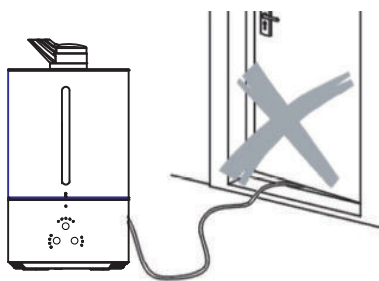
本体の丸洗いや浸水させるのはおやめください。

感電やショート、故障、火災の原因になります。



電源プラグは濡れた手で抜き差ししないでください。

感電やけがの原因になります。



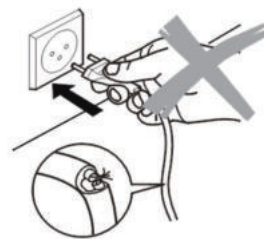
電源コード・プラグを破損するようなことをしないでください。

引っ張る、ねじる、傷つける、加工する、束ねる、挟み込む、重いものをのせる、加熱するなどをするると破損し、火災、感電、故障の原因になります。



幼児や危険予測ができない人の手の届く範囲で使用しないでください。

感電やけがの原因になります。



電源コードやプラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。

感電やショート、故障、火災の原因になります。



警告

死亡または重傷を負う恐れがある内容です。



してはいけないことを示しています。



実行しなければならないことを示しています。



禁止

- キエルキン以外の液を使用しないでください

本機はキエルキンを噴霧するために専用設計されたものです。
キエルキン以外の液を使用すると故障の原因となるばかりか、健康を害する場合がありますので絶対におやめください。

- 消費期限切れのキエルキンを使用しないでください

期限の切れたキエルキンは本来の効果を発揮できませんので、使用しないでください。

- キエルキンを原液のまま使用しないでください

故障の原因となるばかりか、健康を害する場合がありますので、6ページ「ご使用方法（セットアップ）」に従って、希釈してからご使用ください。

- 水道水や井戸水などを入れて加湿器として使用することはおやめください

水のみを入れて加湿器のように使用した場合、雑菌などが増殖し、それを噴霧してしまう可能性があります。感染症や死亡の恐れもありますので、絶対におやめください。

- 吹き出し口、機器のすき間にピンや針金などの異物を入れないでください

感電、けが、故障の原因になります。

- 交流 100V 以外では使用しないでください

火災や感電の原因となります。



プラグを抜く

- お手入れの際は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください

感電やけがの原因となります。

- 水漏れ、異臭がするなどのときは、運転を停止して電源プラグを抜いてください

火災や感電などの原因になりますので、ただちに運転を停止し、(株)ラジカルラボまでご連絡ください。



濡れ手禁止

- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししないでください

感電やけがの原因になります。



プラグの点検

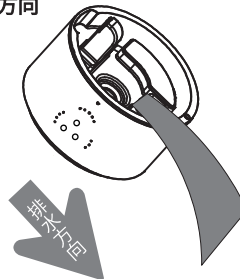
- 定期的に電源プラグのホコリなどを除去してください

湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。



排水方向

- 排水時は排水方向を必ずお守りください



排水方向を誤ると機器内部に液体が入り、火災、感電、故障の原因になります。排水は電源プラグを抜いてから行ってください。



注意

傷害を負ったり、財産に損害を受ける可能性があります。

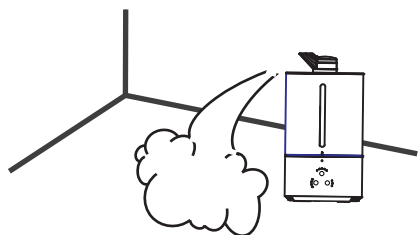


禁止

- 不安定な場所に置かないでください
動作不良、故障の原因となったり、
液がこぼれて床を濡らしてしまいます。
- 使用中は持ち運ばないでください
動作不良、故障の原因となったり、
液がこぼれて床を濡らしてしまいます。
- 使用中、使用直後はお手入れをしない
でください
感電やけが、故障の原因となります。
- 電気製品、精密機械などがあるところ
では使用しないでください
湿気や白い粉（4 ページ下段参照）の影響に
より機器の故障を引き起こす場合があります。
- タンクを外してのご使用はおやめく
ださい
動作不良、故障の原因となったり、
液がこぼれて床を濡らしてしまいます。
- ペットなどの動物を近づけないでく
ださい
電源コードを噛んで傷つけたり、排泄物がか
かり、感電やけが、故障、火災の原因とな
ります。
- 雨天時、高湿度時の使用は控えてく
ださい
周囲の湿度が高くと気化しにくくなり、床や
家具が濡れることがあります。
- 噴霧口や空気吸入部などを塞がない
でください
動作不良や故障の原因となります。
- 殺虫剤や清掃剤をかけないで下さい
樹脂などが変形、劣化する恐れがあります。
- 使用時以外は、コンセントから必ず
電源プラグを抜いてください
感電やけが、絶縁劣化による感電、漏電、火
災の原因になります。
- 電源プラグを抜く時はコードを引っ
張らずに電源プラグ部分を持って抜
いてください
コードが痛んで感電や火災の原因になります。
- 凍結に注意してください
破損、故障の原因となりますので、凍結の恐
れがあるときは、タンク、本体水槽部の液体
を捨ててください。
- 本体の上に物を載せないでください
破損や故障、誤作動の原因となります。
- 強い衝撃を与えないでください
破損や故障の原因となります。

使用上の注意とお願い

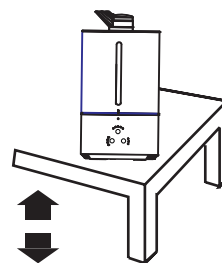
設置場所の注意



- 床に直接置かないでください
霧が接地して濡れてしまいます。

- 床から 80cm 以上高さのある台の上
に置いて使用してください

- 噴霧口を台や壁の方向に向け
ないでください

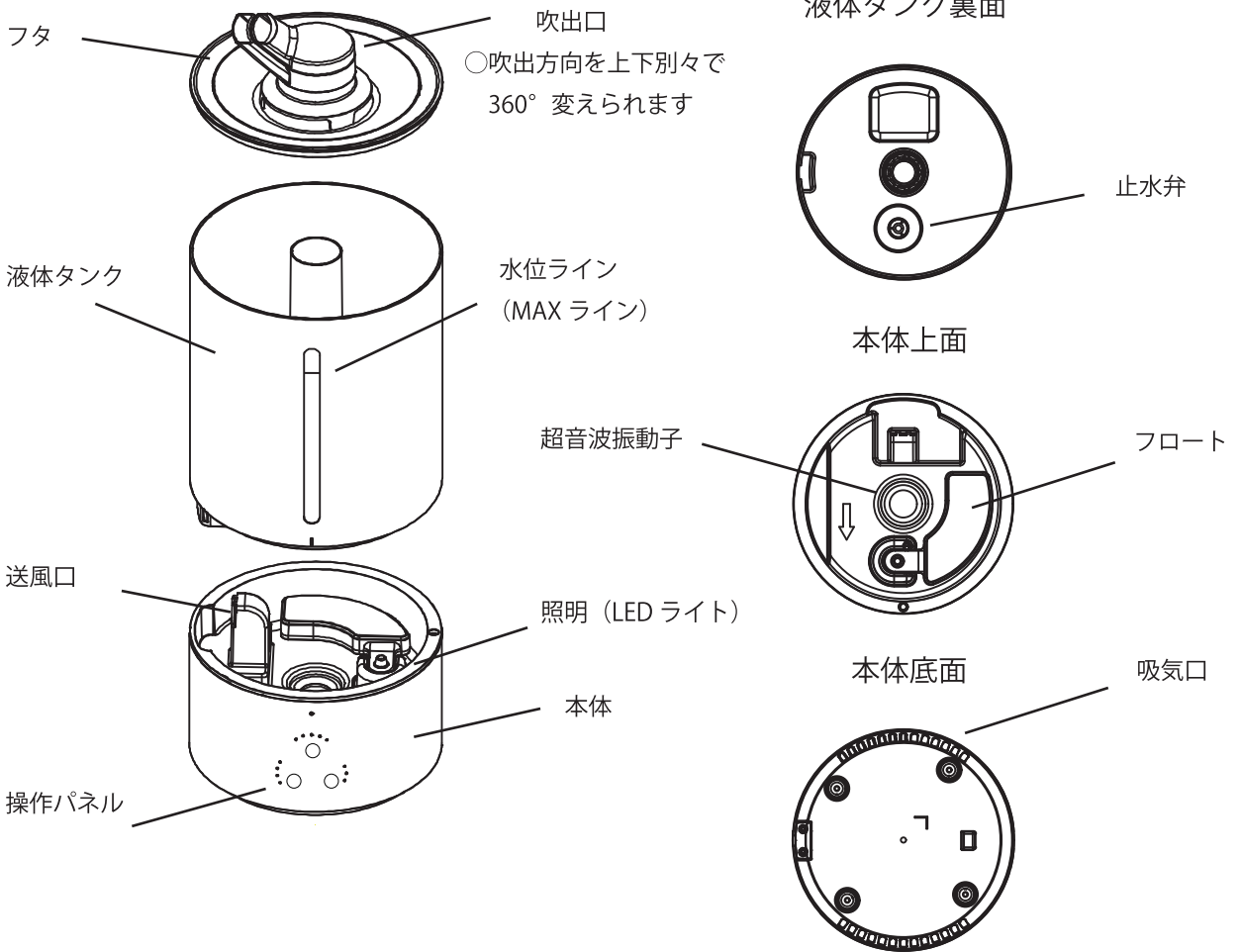


- 窓際や直射日光のあたるところ、暖房器具の近くには置かないでください
変形、変色、変質や故障の原因になります。
- 湿度が極端に高い場所、環境での使用はやめてください
動作不良、故障の原因となります。家庭内での通常使用が目的となっておりますので、それ以外での特殊な用途での使用はおやめください。
- 熱や濡れに弱い家具や床の上などに置かないでください
本体底面の熱により変色、変形することがあります。
- カーペットや布団などの上に置かないでください
不安定で水がこぼれたりするほか、本体底面の吸気口がふさがれることで発熱し誤作動や故障の原因になります。
- 人がよく通る場所には置かないでください
ぶつかって倒したり、コードに引っかかり本体を倒して故障する原因になります。
- 天井や壁、カーテン、家具などに霧が直接当たる場所には置かないでください
霧で変色、変形したり、シミがつく原因になります。また書物、書類、ポスター、壁紙、ふすまなどの紙類も同様の理由でご注意ください。
- パソコンやテレビなどの家電製品の上や近くには置かないでください
万が一液もれなどの場合、感電や火災、故障の原因となります。また家電製品などからできるだけ離れた場所に設置して、霧が直接当たらないようにしてください。
- 液体が入っているタンクを本体にセットした後、または本体水槽部に液体が入っている時は移動させたり、持ち運んだりしないでください。
液体がこぼれて周囲をぬらしたり、機器の中に液体が入って故障の原因になります。

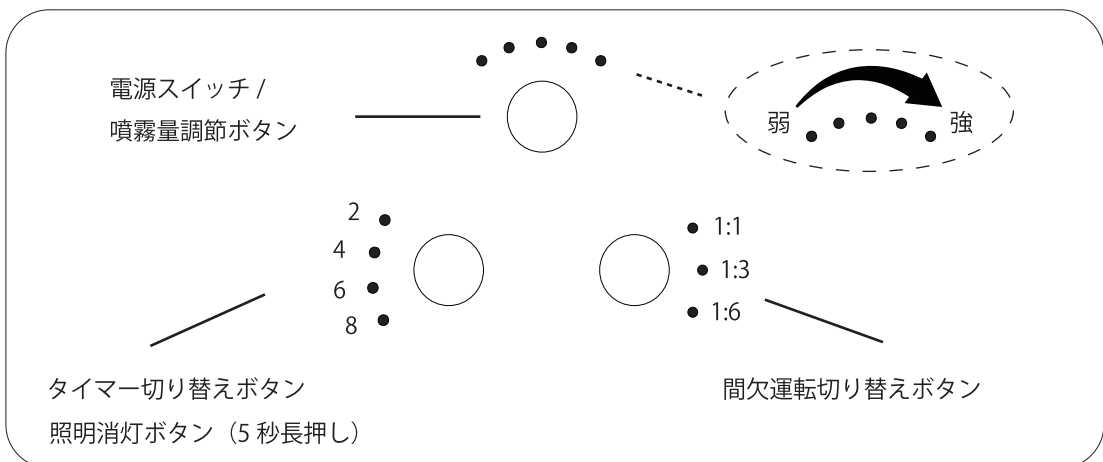
* 白い粉の発生について *

超音波噴霧器の特徴として、部屋の各所に白い粉がうっすらと発生することがあります。これは水道水中の成分であるミネラルが析出する現象であり、人体に害はございませんが、粉の蓄積により光センサーをもつ家電製品などの動作不良を起こす可能性があります。希釈の際に蒸留水や純水を使用することで粉の発生を減らすことができます。

各部の名称



操作パネル

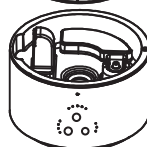
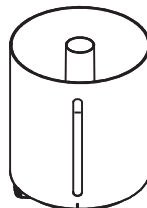


ご使用方法(セットアップ)

1. 液体タンクからフタを外します



2. 本体から液体タンクを外します



3. キエルキンと水を入れます

(例) 5ℓを充填する場合

● 推奨濃度 80ppm

キエルキン 200ppm 原液 (2ℓ) に対して、
水道水 (3ℓ) を入れてください。

【200ppm 原液 2 : 水道水 3 の割合】

● 薄め濃度 50ppm

キエルキン 200ppm 原液 (1.25ℓ) に対して、
水道水 (3.75ℓ) を入れてください。

【200ppm 原液 1 : 水道水 3 の割合】

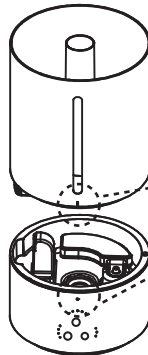


中央の吹出口に液体を
入れないでください。
故障の原因となります。

4. 液体タンクとフタを本体に

セットしてください

液体タンクがしっかりとセットされていて、ズレや
ガタつきがないか必ず確認してください。
ズレやガタつきがあると水漏れの原因となりますので
ご注意ください (右図のように、液体タンクと本体に
印がついておりますので、印を合わせて載せてください)。



給水タンクの印

本体の印



液体タンクを本体にセットした後、または本体水槽部に
液体が入ってる時は移動させたり、持ち運んだりしない
でください。

ご使用方法 (運転)

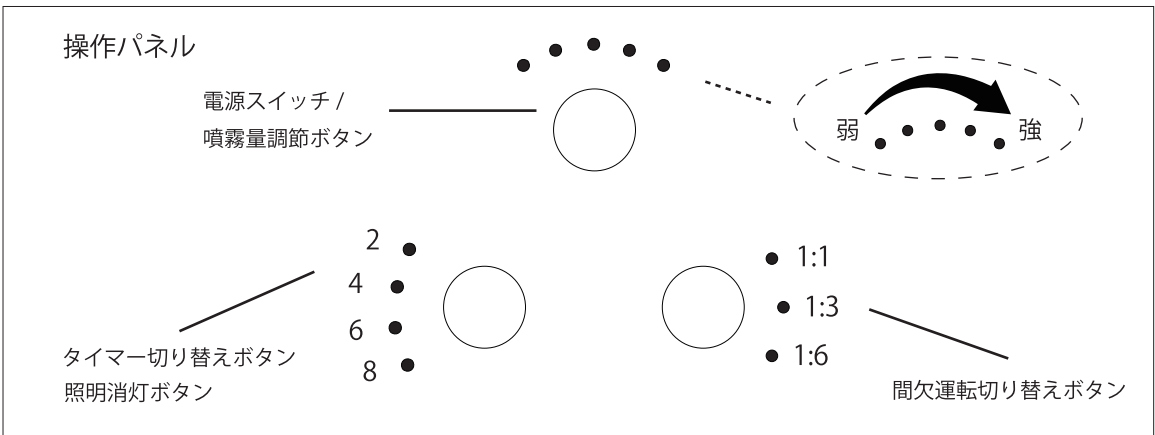
1. 電源プラグを差し込みます

2. 電源を入れます

操作パネルの「電源スイッチ / 噴霧量調節ボタン」を押します。

3. 噴霧量を調節します

操作パネルの「電源スイッチ / 噴霧量調節ボタン」を押すごとに、5 段階の噴霧レベルに切り替えることができます。



4. タイマー機能・間欠運転を設定します

タイマー設定方法

タイマー切り替えボタンを

- 1 回押すと約 2 時間
- 2 回押すと約 4 時間
- 3 回押すと約 6 時間
- 4 回押すと約 8 時間

で自動的に停止します。

タイマー設定時間は LED 点灯により確認できます。

間欠運転設定方法

間欠運転切り替えボタンを

- 1 回押すと 1 分噴霧、1 分停止
- 2 回押すと 1 分噴霧、3 分停止
- 3 回押すと 1 分噴霧、6 分停止

を自動的に繰り返します。

間欠運転の設定時間は LED 点灯により確認できます。

5. 照明を消す

操作パネルの「タイマー切り替えボタン / 照明消灯ボタン」を 3~5 秒間長押しすると、照明を消すことができます。

6. 運転を停止します

操作パネルの「電源スイッチ / 噴霧量調節ボタン」を 3~5 秒間長押しするか、最大噴霧 (5 段階) 時に、ボタンを押すと運転を停止します (運転停止後、排気のため 10 秒間ファンが稼働します)。

7. 運転の自動停止

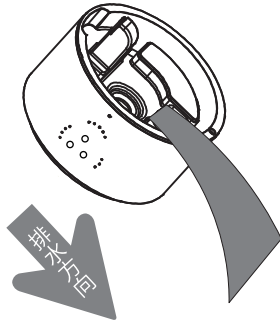
液体がなくなると、照明が白く点灯し、「ピー、ピー」と音が鳴り、自動で運転を停止します (運転停止後、排気のため 10 秒間ファンが稼働します)。

お手入れと保管

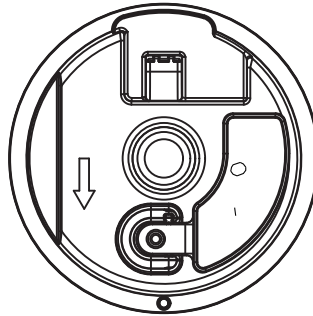


警告

必ず電源プラグからコンセントを抜いてください
感電やけがの原因となります



電源プラグを抜き、液体タンクを本体から外してください
排水方向
必ず図の排出方向へ排水してください



本体上部

柔らかい布や綿棒で付着した汚れをふき取ってください

拭いても取れないミネラルなどの白い堆積物がある場合は、アルコール酢（ホワイトビネガー）に1~2時間つけてから水道水ですすいでください

超音波振動子をヘラ、ブラシ、たわしなど硬いものでこするのはおやめください

液体タンク

液体タンク内に少量の水道水を入れてから、軽く振り洗いしてください
止水弁にゴミなどが挟まっていた場合、取り除いてください

フタ

ミストの吹出口を清掃する時は、綿棒などを使用してください



注意

液体タンクを落下させたり、強い衝撃を加えないようご注意ください
破損して液漏れの原因となります

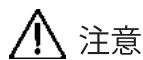
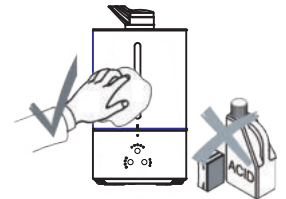
吸気口

本体底面の吸気口に溜まったホコリを掃除機で吸い取ってください

吸気口にホコリがたまると噴霧量が落ちたり、本体内部に熱がこもり故障の原因となります。

本体外側

柔らかい布で汚れをふき取ってください



注意

本体を丸洗いしないでください
感電や故障の原因となります

シンナーなどの有機溶媒や研磨剤などを使用しないでください
変形、変色の原因となります

保管方法

お手入れをした後水をよく拭き取り、充分乾燥させてから梱包ケースなどに入れて保管してください
直射日光の当たらない、高温多湿を避けた場所で保管してください

*本機を廃棄の際は、お住いの自治体の廃棄方法に従って廃棄してください

故障かな？と思ったら

まず下記をご確認ください。それでもなお異常があるときは、機器の故障が考えられますので、保証書兼修理依頼書お読みの上、(株)ラジカルラボまでご相談ください。

こんなときは	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ○電源プラグがコンセントにきちんと差し込まれていますか？ 電源プラグを差し直したのち、電源スイッチを入れてください。 ○タンクの液体がなくなっていないですか？ 電源を切り、液体を入れたタンクをセットしたのち、電源を入れてください。
霧が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ○タンクの液体がなくなっていないですか？ 電源を切り、液体を入れたタンクをセットしたのち、電源を入れてください。 ○本体に液体が入ったまま持ち運びしませんでしたか？ フロートが誤反応してしまった可能性があります。一度本体水槽の水を排出してから、再度タンクをセットしてください。 ○超音波振動子に白いミネラルが堆積していませんか？ 8 ページ「お手入れと保管」を参考にしてお手入れしてください。 ○運転開始直後、霧の量が少ない場合があります 約 30 分程度運転させたままで放置してください。霧の量が開始時より増えていくようであれば超音波噴霧器特有のもので、故障ではありません。 *いずれにも該当しない場合、一度本体水槽の水を排出してから、再度タンクをセットしてください。
周辺が濡れる	<ul style="list-style-type: none"> ○液体タンクが正しくセットされていますか？ しっかりとセットされていない場合、液体タンクから液が出続ける場合があります。 ○液体タンクの止水弁に汚れが付着していませんか？ 止水弁に汚れが付着していると液体タンクから液が出続ける場合があります。 (例：液体内に入り込んだゴミや、清掃の際に使用したブラシ等の繊維が止水弁に挟まる場合がございます)。 ○床に直接設置していませんか？ 床に直接設置した場合、床面が結露してしまう場合がありますので、床から 80cm 以上の高さに設置してください (4 ページ「使用上の注意とお願い」をご参照ください)。 ○噴霧口の向きは確認しましたか？ 噴霧口が噴霧機設置台に向いている場合、もしくは壁に向いている場合は濡れてしまいますので、噴霧口の向きを調節してください (4 ページ「使用上の注意とお願い」をご参照ください)。 ○雨が降っているなどの理由で湿度が高くはありませんか？ 湿度が高い場合、結露しやすくなり床などが濡れてしまいますので、噴霧量を少なめに調節してください。 ○噴霧量が多すぎませんか？ 狭い部屋や気密性の高い部屋ではすぐに湿度が上がり結露しやすくなりますので、噴霧量を調整してください。

保証とアフターサービス

○保証書について

この製品は保証書を別途添付しておりますので、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。

○保証期間

製品発送から1年間です。

○ご不明な点や修理に関するご相談は

malfunction.rl@gmail.com 宛にメールにてご相談ください。

○修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」にて当てはまる事項がないかご確認ください。

不具合が発見された場合はスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、株式会社ラジカルラボへ直接ご連絡いただけますようお願いいたします。

仕様

型式	MT-223	許容周囲温度	10～40℃
定格電圧	100-240V	許容周囲湿度	80%RH 以下
定格消費電力	59W	重量	1.5 kg
最大霧化量	500±25ml/h	外形寸法	192Φ×369.4(H) mm
適応床面積*	36 畳	電源コード長	約 1.8m
タンク容量	5L	材質	PP
給水水温	5～30℃	加湿目安 **	木造 8.5 畳 プレハブ洋室 14 畳

* 除菌成分が拡散しうる面積

** 日本電機工業会規則に基づいた、室温 20℃、湿度 30% 時の加湿能力

上記の噴霧量は概算であり、温度、湿度だけではなく、超音波素子の性質上、製品個体差が出やすいため数値に変動が出ますことをあらかじめご了承ください。